

学校教育目標

自主性・創造性に富み、心豊かなたくましい子どもを育てる。

大虫のちかいかい  
わたしたちのこころは  
まはるかにひろく  
あふれています。  
元気で、ねばり強い子  
美しい心もち、助け合う子  
進んで学習し、よく考える子  
よく働き、努力する子  
安全に気をつけ、きまりを守る子

めざす児童像

- 元気で、ねばり強い子
- 美しい心もち、助け合う子
- 進んで学習し、よく考える子
- よく働き、努力する子
- 安全に気をつけ、きまりを守る子

めざす学校・教職員

- 笑顔があふれ活力ある学校
- 元気で信頼される教職員
- 家庭や地域とともにつくる学校

児童の実態

素直でまじめで元気な子

家庭や地域の願い

地域の宝 明るい笑顔で健やかに！  
一人一人の個性を大切に！

教師の願い

多くの人とふれあい、高め合って、  
たくましく、大きく育て！

重点目標	<p><b>豊かな心</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 認め合う学校・学級 <b>生き方</b></li> <li>○ 支援体制の充実</li> </ul>	<p><b>健やかな体</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 体力づくりの推進 <b>いのち</b></li> <li>○ 健康・安全教育の推進</li> </ul>	<p><b>確かな学力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 基礎・基本の確実な定着 <b>学び方</b></li> <li>○ わかりやすく深まる授業の展開</li> </ul>	<p><b>信頼される学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 地域と進める学習 <b>地域</b></li> <li>○ 開かれた学校づくり</li> </ul>
	<p>① 互いを尊重する心や自己肯定感を育む道徳教育・人権教育・ポジティブ教育を推進し、ウェルビーイングを支える基盤を作る。</p> <p>② 家庭や地域と連携し、あいさつや親切運動、ボランティア活動等を推進し、非認知能力と社会性を高める。</p> <p>③ 多文化共生教育を推進し、自他の多様性を尊重し、お互いを認め合い、高め合おうとする態度を育てる。</p> <p>④ 特別支援教育の充実を図り、インクルーシブ教育システムの構築に努める。</p> <p>⑤ 関係機関と連携を深め、生徒指導・教育相談・特別支援教育が効果的に作用しあう校内支援体制やSOSの出しやすい体制を強化する。</p> <p>⑥ 家庭・地域と連携し、いじめ・不登校の未然防止・早期発見・早期対応を実効的・組織的に行う。</p>	<p>① 業間運動や外遊び等を充実させ、運動の質・量を確保し、体力向上を図る。</p> <p>② 運動の楽しさや取り組み方を伝え、自ら進んで運動に親しむ態度を育てる。</p> <p>③ 早寝・早起き・朝ごはんを推奨し、家庭と連携して基本的な生活習慣の定着を図る。</p> <p>④ 食育、目と歯の健康、良質な睡眠の確保など、家庭と連携した子どもの健康教育を推進する。</p> <p>⑤ 計画的に情報モラルの教育を実施し、家庭や地域と連携しながらメディアコントロール力を向上させる。</p> <p>⑥ 避難訓練・交通安全教室・防災教室・登下校指導等を通して、危険回避能力を高め、命を大切に、自分で命を守る意識を育てる。</p>	<p>① 他者意識をもった「聞くこと」「話すこと」と学習したことの意義や価値を実感できる「振り返り」を大切にしながら授業研究を継続し、深い学びの実現に向けた授業改善を更に推進する。</p> <p>② 言語活動のルーティン化、朝読書・読み聞かせや国語科の並行読書、家庭読書などの読書活動やタブレット端末活用を推進し、言語化力や情報活用能力の向上を図る。</p> <p>③ 個別指導や日本語指導など、個別最適化した学習支援を積極的に行い、一人一人の能力を引き出すように努める。</p> <p>④ デジタル学習基盤を効果的に活用し、児童の主体性や意欲を高め、児童一人一人が考え、対話を通じて、協働して深め合う授業づくりに努める。</p> <p>⑤ 校内外の研修の機会を充実し、学校の組織力を高め、教職員の資質向上を図る。</p>	<p>① 地域の人材・資源を有効に活用し、地域を学び、地域の魅力に気づくふるさと教育を推進し、ふるさとを愛する心を育てる。</p> <p>② 公民館や自治振興会等と協力して、多様な活動や事業に取り組み、社会教育や家庭教育の充実を図る。</p> <p>③ 保護者の悩みや相談に丁寧に向き合い、連絡会等を適宜実施し、学校と家庭が連絡して子育てに取り組めるよう努める。</p> <p>④ 幼保中との交流活動(行事・授業)や、学童保育等との連携を図り、切れ目のない支援につなげる。</p> <p>⑤ Home &amp; School・ホームページ・各種たより・授業公開・学校行事等を通して、学校の情報を積極的に発信する。</p> <p>⑥ 家庭・地域・学校協議会での意見や学校評価結果を公表し、教育活動に反映する。</p>
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 学校へ通うのが楽しい。【児童 90%】</li> <li>▪ 子どもは、家族や近所の人にきちんとあいさつができています。【保護者 90%】</li> <li>▪ 保護者や専門機関と連携した教育相談・支援を計画的に行い、学級づくりに生かしている。【教員 100%】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 体育の授業や大休みなどに進んで運動に取り組んでいる。【児童 90%】</li> <li>▪ 子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」ができています。【保護者 80%】</li> <li>▪ 交通ルールを守り、安全に注意して登下校ができています。【児童 90%】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 進んで読書をしたり、計画的に家庭学習に取り組むことができている。【児童 80%】</li> <li>▪ 授業中に友達の意見を聞いて「なるほど」と反応したり、自分の考えを伝えたりすることができている。【児童 80%】</li> <li>▪ 子どもは、学校での授業がわかり、楽しく学習している。【保護者 80%】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ふるさと学習や地域の人と関わる学習を通して、地域への関心を高めている。【児童 90%】</li> <li>▪ 学校公開や保護者懇談会、Home &amp; school・HP等を通して積極的に情報発信を行っている。【教員 90%】</li> <li>▪ 学校公開や体育大会など、学校と関わる活動に参加している。【保護者 90%】</li> </ul>

業務改善目標

・ノー残業デーの定着化に努める。・当事者意識を醸成し、タイムマネジメント力の向上を図る。・同僚性を高め、ウェルビーイングの基盤を構築する。・ICT活用で業務の効率化を推進する。